

事務事業名		常備消防事業		会計	一般会計	実施区分			
H28担当課等名		危機管理室		事業種別	経常	開始	終了		
H28担当課等名		H28係等名		H27係等名		消防団係			
基本計画上の位置づけ		政策	4	暮らしと生命を守る安全安心で快適なまちづくり					
		施策	41	災害対策の推進					
目的	対象(誰・何を)	市民・行路旅人を含めた市内滞在者						指標名及び単位	27年度数値
	意図(どういう状態にするか)	管理する						対象指標	飯田市の人口
	向上させたい上位施策の成果指標	市民が災害にそなえている割合(%)							
目標	種別	指標名及び単位			27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)
	成果指標	消防委員会の開催			2	2	2	-	
	副指標	飯田市への出動(要請)数(件)			10	25	10	-	
定性目標									
事業概要	1 消防委員会 飯田市における消防行政の円滑な運営を図るための審議組織 2 長野県消防防災ヘリコプター運航協議会参画事業 長野県消防防災航空隊の運営経費の一部(県下各消防本部から派遣された職員の人件費)を各市町村で負担する事業。								
27年度事業内容	事業内容				名称		活動指標		
	1 消防委員会 (1) 消防力の現況 (2) 団員確保ほか 2 消防防災ヘリコプター 長野県消防防災航空隊の運営経費の一部負担することにより、緊急時にヘリコプターの派遣を受ける。				1 見直し完了数 2 防災ヘリ要請数		1 2件 2 25件		
事業コスト		26年度決算額	27年度予算額	27年度決算額	28年度予算額	特定財源内訳、補足			
事業費計(千円)①		2,457	2,746	2,603	2,747				
国庫支出金									
県支出金									
起債									
その他									
一般財源		2,457	2,746	2,603	2,747				
人件費計(千円)②		358		358					
正規職員所要時間		100		100					
臨時職員所要時間									
総事業費①+②		2,815	2,746	2,961	2,747				
事業内容・目標達成状況の振り返り	救急出動のヘリ要請が増える中、ドクターヘリが佐久・松本に配備されたことをうけ、防災ヘリへの救急要請件数は減少傾向にあるものの、山岳、急傾斜地における救助事案において、救助者をピックアップし医療機関等へ迅速に搬送することができた。								
改革改善の考え方	①問題点	防災ヘリの出動件数は、減り出動件数あたりの負担割合は高くなる。							
	②改革提案	防災ヘリは着陸することなく、救助者をピックアップし医療機関等へ搬送出来たり、山林火災での空中散水出来る特性を理解し、有効利用を積極的に行う。							